

オーダーに確実に応える技術力。



弊社は香川県を基盤とする電線メーカーです。主力商品は、他社に先駆けて製造を始めたロボット用ケーブル。耐久性が極めて高く、電子部品実装機や産業用ロボット業界で高いシェアを誇っています。



代表取締役社長
木村 浩

多種多様な
電線が作られてる
工場内を見学中

Q 同業の他社にはない吉野川電線さんが持っている強みは？

弊社のロボットケーブルは、お客様の用途に応じたオーダーメイドです。しかもそれを小ロットから短納期でお受けできるのは大きな強味ですね。もう1つはケーブルの耐久性です。ケーブルは口

ボットが動く時に様々な形に曲げられたり捻られたりします。耐久性が高いというのは、曲げられる角度や何千万回という回数にも対応し、切断されることなく電気や信号を送れるということ。お客様の条件に合わせて最適な設計をし、耐久テストをした上で納品しています。



Q 技術者の方は男性や理系が多いと思えますが社員の比率は？

やはり開発スタッフは理系・男性が多いですね。現在30名ぐらいの中で、女性は2名です。他部署は経理や営業アシスタントにも女性がいます。

Q 技術者の方は男性や理系が多いと思えますが社員の比率は？

Q 仕事をやる上でのやりがいを感じて下さい。

お客様毎にカスタムメイドの商品を作っていますから、営業・開発・実際に物を作っているスタッフ全員が、毎日毎日今まで世の中に無かったものを作っているという喜びがありますね。新しいものにどんどん挑戦しているということに常に感じています。またお客様は、今非常に活気のあるロボットメーカーなので、その中で一緒に仕事ができるのは大きいと思います。

Q 電線を作っている工場の人の少なさに驚きました。

ケーブルの製造はほぼ機械化されていますので、広い工場に20人弱しかいません。またケーブルには、そのままロボットに組み付けられるように、端子を付けて出荷されるものがあります。端子の取り付けは手作業ですが、できませんので、多くの熟練パートさんが働いています。この作業は最も機械化しにくいと言われていますが、非常に助かっています。

少量短納期で
オーダーメイド
できるのが
強味です

金田さん

REPORT

吉野川電線株式会社

香川県高松市小村町331
TEL:087-847-5161
FAX:087-847-9484
設立:昭和23年7月31日
資本金:4億443万円
売上高:21億
従業員数:150名



<http://www.yoshinogawa.co.jp>

製品への信頼は、実際の使用と同じ動きでケーブルの耐久試験を行う等の積み重ねで得られていると感じました。またこれからは様々なニーズに応えることの必要性や、新しい物を作り出すのに喜びを感じるというお話が印象的でした。

香川大学経済学部
2年 大谷さん

